

# 「誰もが輝いて活躍できる街KOBEをめざして！」

～挑戦する女性、チャレンジドの力が社会を変える、未来を切り拓く～

急激な人口減少と高齢化とグローバル化、またAIを中心とした技術革新の加速化など社会変化が進む中で、多様な人材の能力、創造性を活かし、協働によって、さまざまなアイデアをトライ・アンド・エラーで実践していくことが、地域社会の活性化、ひいては日本再興の鍵となります。他方、神戸というまちには、人の多様性、創造性と社会の開放性、寛容性という価値観を大切にしながら未曾有の災害であった戦災、震災等も乗り越え、発展し、進化してきました。東京オリンピック・パラリンピック2020に向けて、ますますユニバーサル社会の実現がより明確になりつつあるなかで、働き方改革も背景に、多様性のひとつである「女性の活躍」「チャレンジドの活躍」という視点を通じ、神戸から、未来に向け、ユニバーサルな社会のありようを考える市民ミーティングを開催。

## 1. 日時

○平成30年4月28日（土） 13時30分～15時(13時開場予定)

## 2. 開催場所

- ポートオアシス・ホール／神戸市中央区新港町5番2号
  - ・ JR「三宮駅」より徒歩18分
  - ・ ポートライナー「貿易センター前駅」または「ポートターミナル駅」より徒歩10分
  - ・ 神戸市営バス29系統「税関前」より徒歩1分



## 3. 内容

### パネルシンポジウム出演者

- 野田聖子氏／総務大臣（マイナンバー制度担当・女性活躍担当）、男女共同参画担当の内閣府特命担当大臣
- 村木厚子氏／元厚労省事務次官、伊藤忠商事社外取締役、津田塾大学教授、共生社会を作る愛の基金顧問
- 岸田ひろ実氏／株式会社ミライロ講師、日本ユニバーサルマナー協会理事
- 西海恵都子氏／神戸新聞社編集局次長
- ☆コーディネーター：竹中ナミ 氏／社会福祉法人プロップ・ステーション理事長



## 4. 入場無料、事前申込必要 定員400名

- ※先着順。多数の場合は抽選。
- 手話通訳・要約筆記・一時保育ルームの利用可（要事前予約）